



# 同志社

東京  
ジャーナル

同志社  
東京校友会

DOSHISHA TOKYO  
JOURNAL  
2013.OCT  
NO.93

NO.93

## 【今号の記事】

- ・水谷新理事長挨拶/東京クロストーク
- ・校友訪問 藤田薫氏
- ・八重の桜
- ・同志社スポーツ
- ・片桐五代記/今出川四季
- ・キャンパスフェスタ/マーケティング研究会/同志社ウォーカー
- ・昭和55年・年次会報告/すみれ亭10周年記念行事報告
- ・校友ブックガイド/すみれ亭/東日本大震災被災学生支援報告
- ・評議委員会報告/今後の予定/編集後記

写真:山本覚馬・新島八重 生誕の地碑(会津若松市)  
撮影:藤田昇良(S63・商)



同志社大学提供





水谷理事長

## 同志社教育の原点を見つめつつ 学校法人同志社理事長 水谷誠

今春に理事長職に就いて半年が過ぎ行くこうとしていきます。その間に、多くの校友の方々と挨拶を交わす機会を得て感謝しております。21世紀にさらに飛躍することとを期して、大学をはじめとして同志社諸学校の教育・研究施設の新築と改装が続いています。

今は、同志社200年の計を実現するために、法人内14学校の教育・研究の内幕をさらに深化させていく時期に入ったと考えております。

創立当時の少数精鋭の教育環境と日本でも有数の規模を誇る学校となった現在のそれとを単純に比較することはできませんが、良心に基づいた人物を育成し各界に輩出するという同志社教育の根幹、創立者新島襄の精神を一貫して追い求めていく所存です。皆さま方のご健勝をお祈りいたしますとともに、一層のご支援・ご協力をいただきますように心からお願い申し上げる次第です。

## 東京クロストーク報告

2013年の第一回東京クロストーク(※特別協力会員対象で大学との交流プログラム)は、同志社大学村田新学長を迎え、9月3日、同志社大学東京オフィスにて開催しました。

特別協力会員16名、常任幹事7名が参加し、「同志社大学のこれから」と題し、学長の考え方を約1時間一氣に語って頂きました。

先ず大学の改革を三点で示されました。

### (1) 個性化、個別化

慶応や早稲田のように首都圏にある大学の優位性は勿論大ですが、同志社大学の特徴は次の三点ではっきりしています。

### ○京都に位置する事

京都市は人口145万人、その一割は大学生で30もの大学がある世界でも稀に見る街です。また京セラ、オム

ロン等ベンチャー企業も多く、改革、革新の溢れる街で、それらを最大限に活用する必要が有ります。ただ、その良さを若い学生が直ぐに理解出来るかと言うと、ちょっと難しく、時間が掛かると思います。

### ○私学である事

新島襄の建学の精神を元に、良心を手腕に運用する人物の養成を目指しています。

### ○キリスト教主義の教育

現在キリスト教は世界最大の宗教です。ただ日本では、過去から現在迄一%しかクリスチャンは居ません。

過去の世界では、政治と宗教は一体でしたが、現在では正教分離の考え方です。ただ、あらゆる分野で宗教と言う視点は無視出来ず、キリスト教を基盤とした同志社で学ぶ意味は、大きいと考えています。

## 通販 化粧品・健康食品売上 No.1

確かな効果、肌へのやさしさを実現しながら生み出される化粧品。人気の薬用Qシリーズは、薬用化粧品として日本初、コエンザイムQ10を0.3%という濃度で配合。DHCは美しさの可能性を追求し続けます。



1000万個突破<sup>※2</sup>の  
薬用Qから登場!

史上最高オールインワンジェル<sup>※3</sup>

※1 2013年1月1日 日本流通産業新聞 通販・通販 EC売上高ランキング  
※2 2010年1月14日～2013年5月31日までの薬用Qローションミルク  
クリーム売上総数 ※3 DHC史上

株式会社DHC

〒106-8571 東京都港区南麻布2-7-1 代表取締役会長兼CEO 吉田嘉明(昭和40年 文学部英文科卒)

<http://www.dhc.co.jp>



## (2) 協調性、協力性

現在世界の大学は、色々な数字で評価されています。偏差値をはじめ、司法試験の合格者数等、数字だけで表現されると、中身や実態に関係なくそれだけで評価されがちです。数字も大事ですが、競争するだけではなく、協力する事が必要で、そのバランスが大切と考えています。また単に協力と言いますが、私は次の四つを考えています。

## ○他大学との協力関係

関関同立と言った関西内での大学間の協力のみならず、関西と関東の大学間の協力でどのような事が考えられるか。

## ○地元との協力関係

地域社会との協力関係、例えば人口6万人の京田辺市と同志社大学、女子大学とどのような協力が出来るか。

## ○企業、産学連携

京都市のような文化都市で、茶道、華道等の宗家と本

学は少なからずご縁があります。そのようなお付き合いのある関係性をいかす何か、また、たとえばですが、お茶の産地である京田辺市のお茶産業活性化策を同志社大学と共同で進めると言った産学連携が出来ないかと思っています。

## ○校友との協力関係

現在同志社の卒業生は、全国に30数万人おられますが、

それら校友の力をお借りしなければならぬと思っています。若い世代が校友との交わりに出て来ないとよく言われていますが、先輩と話して魅力的か？でも年配者とのコミュニケーション能力を持つ事がこれからの社会生活でどれ程有益かを学生に知らしめたいのです。どうぞ先輩方も若い人の心に届くコミュニケーションスキルを磨いて頂きたいものです。またその方法、考え方はテオドル・アドルノの「愛と言うのは、異なるもの

の中に自分と同じものを見つけ出す力である」と言う言葉で説明できるでしょう。

## (3) スピード感

改革のスピード感が何故欠けるのか？の問いに関して、組織・制度・マインド等の問題、またタスク（課題）が大き過ぎて優先順位が付けられていない等が考えられます。

○今出川と京田辺のキャンパスを有機的に結びつける事が必要になっています。

○同志社の広報は余り上手くないとよく言われます。来年はポスト「八重の桜」を検討しなければいけないと考えています。東京では、千家や京舞の井上流のお家元に講演をして頂く「家元講座」を開催する予定です。

○同志社の学生の多様性が魅力である事を強調したい。

## 今後のテーマとして

## ○良心の総合的研究

学内のあらゆる分野で良心研究を進めて行きたい。

## ○初年次教育の重要性

同志社に入学する学生の多様性とそれら学生へ「同志社に学ぶ事」の意義を初年度にしっかりと教えていきたい。

## ○講演終了後は懇親会を持ち、村田学長と和気藹々の中に有効な時間を過ごす事が出来ました。

村田学長、どうもありがとうございました。

片桐陽(昭42・工)



## 家族葬から社葬・お別れの会まで、 信頼の葬祭ブランド「公益社」にお任せください。



株式会社 公益社 KOEIKISHA  
東京・大阪・兵庫・奈良・京都・神奈川・千葉・埼玉・福岡・大分・高松・徳島・香川・岡山・広島・愛媛・高知・佐賀・長崎・熊本・鹿児島・沖縄

まずはお電話を。公益社葬儀相談センター  
さよならのこころ  
**0120-347-556**  
(24時間 365日受付)

http://www.koeikisha.co.jp

## 対応地域

■首都圏  
(東京・神奈川・千葉・埼玉)

■近畿圏 21会館  
(大阪・兵庫・奈良)

## 首都圏ネットワーク(自社会館・営業所)

- 公益社 東京本社
- 公益社 用賀会館
- 公益社 明大前会館
- 公益社 田園調布会館
- 公益社 雪谷会館
- 公益社 社会館 たまプラーザ



■ 青山ご葬儀相談室  
■ 日吉営業所  
■ 鶴見営業所

爆ホールディングス(株)代表取締役会長 播島 幹長 (昭和33年 経済学部卒業)

※上記を中心に300箇所以上の葬儀場がご利用になれます。



# 校友訪問

藤田 薫さん

昭和47年 文学部



## 平成のハンサムウーマン

東京・汐留にあるラグジュアリーホテルの28階ラウンジ。高層ビルの大きな窓からは東京湾やレインボーブリッジの絶景を望む。その開放的な空間に、藤田薫さん（47年文学部英文科）は全身ブラツクのパンツスーツで颯爽と現れた。高いところが大好きな藤田さんは、自宅も29階なのだそう。

「平成のハンサムウーマン」に相應しい藤田さんの仕事は、OD (Organization

Development) コンサルタントだ。これまで25年間にわたり、イオン、東芝、NTTドコモ、JR東日本など延べ2500社以上の企業の組織開発・人材育成を行ってきた。

2001年に独立し、現在は、ケイ・グローバルコンサルタント株式会社の代表取締役社長として、企業のトップセミナーやグローバルリーダーの育成に携わっている。その活躍ぶりは、今年3月に上梓された『日本企業・底力 2500社を救ったNo.1ODコンサル19の切り札』(藤田薫著、幻冬舎刊)に詳しい。

★ 藤田さんは、現在に至るキャリアの原点を学生時代の「通訳ガイド」のアルバイトと振り返る。同志社大で過ごした1970年前後は学生運動のまっただ中である。

「当時の世の中は、安保闘争と万博。授業はないわ、外国人はいっぱい来るわで、通訳ガイドのバイトがたくさんありました。ESSサークルに所属しながら、アルバイトにだんだんのめり込んでいて、そのうちプロよりも仕事量が増えていったんです」

ギャラは一カ月ごとにキャッシュで支払われていた。給料が入った封筒は、その中の現金の厚さで机の上に立つほどだった。お客を喜ばせれば、向こうから指名がかかり、仕事が増え、報酬も増える。「単純に、仕事って面白い！と。額がいくらという価値よりも、評価されるということは、こういうことなんだと感じました」

★ 当時は、女子学生の就職口はほとんどなく、また就職を考える女子もあまりいなかった。

藤田さんは新卒で日本航空に入社するが、客室乗務員の仕事だけでは物足りなくキャリアアップし、海外支店のサービス現場でマネジメントの実務を積んだ。その後カリフォルニア大学バークレー校に留学し、MBAを修得した。

「天職」だと語るコンサルタントの仕事に就くきっかけとなったのは39歳のとき。ニューヨークで語学ビジネスの現地法人総責任者として立ち上げから黒字化まで関わった。自著で「グローバル日本人」のあり方について論じているが、「ほんとうに

やりたいことには道は拓ける」との一心で、全力で邁進してきた。

★ 藤田さんは、卒業してずいぶん年月を経てから同志社のありがたみを実感した、と話す。「UCバークレーでは吐くほど勉強したけれど、母校とは感じない。同志社では全然勉強しなかったけど、どっぷりその校風に浸かりましたね。どこかチャラチャラして、軟弱なところもあるけれど、志は捨てないぞー！って。でも立命館とも京大とも違うし、「一緒にせんといて」っていう気持ちが強くなりますね」

現在でもゴルフを通じた校友との付き合いがある。「バーディ裏の会」という、ESSの同窓生で始めた同好会だ。メンバーは100人ほど。月に一度コンペを開催し、海外遠征も行っている。会長を務める藤田さんは、オジサマたちのマドンナだ。「バーディ裏の会」は、同志社という共通項だけで、ぜんぜん知らない先輩たちとも、気さくに楽しくやっている。いろんなゴルフ場に行き、関西弁丸出しで騒いでいても、品が良いって言われます」

「平成のハンサムウーマン」の日本人離れした、大陸的なエネルギー。それは圧倒的なプレゼンスだと感じた。グルーヴ感にあふれ、要点を押さえた話の展開に、その生き方に、憧れを抱きつつ、耳をダンボにして伺った。

「キャリアは出たとこ勝負。これだけ変化が激しいと、明日会社は外資系になっているかもしれない。明日部署がなくなるかもしれない。つまり、出来事に添っていくしかない。そこにある程度自分の方向性を漠然とでもいからもっていくということ。私もまさにそうだった。ずっと人と接するところでききてきたし、口幅ったく言うとか、ある意味で人に影響を与えるということを選んできた。通訳ガイドも、CAも、海外の仕事でも」

20代からはじめたゴルフも、今がいちばん上手いという。超多忙な中、必要十分な話を聞かせてもらい、お礼を言うて席を立つときにはちょうど予定していた2時間だった。そのさりげなくも、確実なタイムマネジメントや段取りの良さに改めて感嘆したのであった。

竹下香澄(平17・神)



大河ドラマ

# 八重の桜



八重(綾瀬はるか)



襄(オダギリジョー)

放送 NHK総合 毎週日曜日20時～  
BSプレミアム 毎週日曜日18時～

いよいよ大河ドラマ「八重の桜」はクライマックスを迎えます。1月、八重が生まれ育った福島県会津若松のシーンからドラマは始まりました。ついこの間のようないきがします。

自ら銃を取り戦う八重の姿は「幕末のジャンヌダルク」と称され、京都での新島襄との出会いは、これまでの観念をまったく打ち破った近代日本の新しい夫婦像をつくり出しました。

新島襄の逸話はこれまでいろいろなメディアや書物に紹介されてきました。しかし八重のことは「同志社関係者はこれまではほとんど関心を示してこなかった」(文藝春秋2013年10月号大谷實総長の随想より)というのが実情でしょう。襄・八重が残したものはなにか、受け継ぐものはなにか、大河ドラマは同志社人として再考する良い機会になったのでは。

## ■11月3日(日)

### 第44回「襄の遺言」

襄(オダギリジョー)は、同志社英学校を大学にするための資金繰りのため、八重(綾瀬はるか)が心配するなか、欧米に旅立った。留守を任された八重だったが、女学校の運営方針をめぐって米国人宣教師たちと口論になり、険悪な状態になる。すると、そこへスイスの襄から遺書が郵送されてくる。そして、覚馬(西島秀俊)の元には、斗南から青木栄二郎(永瀬匡)という書生が訪ねてきて住み込み始めるが、次第に時栄(谷村美月)に好意を寄せるようになる。

## ■11月10日(日)

### 第45回「不義の噂」

襄(オダギリジョー)が米国から5万ドルの巨額の資金援助をたずさえて1年8ヶ月ぶりに帰国した。無事の帰国を喜ぶ八重(綾瀬はるか)。しかし、襄の留守中に深まっていた時栄(谷村美月)と青木(永瀬匡)の不倫関係が、スキャンダルとして街に知れわたり、

同志社の宣教師たちからも不協和音が噴出する事態に。収拾のため、覚馬(西島秀俊)は、商議所会頭を辞職するが、責任の重さを悟った時栄は離縁を申し出る。

## ■11月17日(日)

### 第46回「明治の青春」

母・時栄(谷村美月)が山本家を出て行つて以来ふさぎ込む久栄(門脇麦)。八重(綾瀬はるか)は、母親代わりになって久栄を気遣うが、なかなか心を開いてくれない。そんな中、久栄が唯一、心を許せたのが徳富猪一郎(中村蒼)の弟・健次郎(太賀)だった。優秀な兄といつも比較され肩身の狭い思いをしている健次郎。2人は悩みを打ち明け合う内に結婚を意識し合うようになる。しかし、その展開に八重が猛然と待ったをかける。

## ■11月24日(日)

### 第47回「限りある命」

同志社の大学設立に奔走する襄(オダギリジョー)だが、心臓病を患い体調の思わしく

ない日が続いていた。八重(綾瀬はるか)は、資金集めのためになんて制止するが、襄は一向に聞き入れない。そしてついに、主治医が八重に襄の余命が長くないことを告げる。そんな中、徳富蘇峰(猪一郎・中村蒼)の計らいで、同志社の募金広告が全国誌に掲載され寄進者が集まり出すと、襄は再び不調な体にむちを打って仕事に向かおうとする。そして、八重が心配する中、募金活動のため単身、東京へと向かうのだった。





# 同志社 スポーツ

## 第66回全日本フェンシング 選手権大会エペ個人の部優勝!!

〔宇山 賢／商学部4回生〕

この度、6月29日(土)に東京・国立代々木競技場第一体育館で行われました、全日本フェンシング選手権大会エペ個人の部において、宇山 賢(商学部4回生)が優勝致しました。社会人を含めた全日本での優勝は、正に快挙であり、同志社勢としてもバルセロナ五輪代表の田部仁一(平成4年卒、島根県体育協会)以来16年ぶりとなりました。

インカレ2連覇中の宇山は、既に日本代表として海外で経験を重ねておりますが、この大会の優勝で、日本代表のみでなく日本のエースになりました。もともと高松北高等学校2年生でインターハイ優勝経験がありますが、その実績に甘んずることなく、同志社大学入学後も豊富

なコーチングスタッフに指導を受け、腕を磨き続けました。本大会でも身長189cmと恵まれた体型から繰り出す技の数々は、相手にとって脅威となりました。

宇山の大学生活は必ずしも順風ではありませんでした。一時的に男子部員が4名になり同種目の練習相手がいなくなりました。その中でも自ら考え練習に工夫を加え、自分のスタイルをつくりあげてきました。クラブ内でも、副将として後輩の指導にあたり、同志社大学の伝統の継承に尽くしてくれています。

今後も秋のインカレ3連覇、世界選手権、リオ五輪、そして東京五輪へと彼の夢は尽きることがありません。来年からは、社会人として

又、同志社人として、さらに世界で飛躍してくれると確信しております。

これからも同志社関係者の皆様のご支援、よろしくお願い致します。

フェンシング部 監督

福崎 諭



エペ個人の部で優勝した宇山賢選手



# 第10回関東同志社スポーツユニオン総会のご案内

関東同志社スポーツユニオンが誕生し総会が10回目となります。この節目にふさわしいお二人をお招きして、トークショーを開催します。

## ◆ 記 ◆

《日時》

平成25年11月9日(土)

16時30分開会

(15時30分受付開始)

○総会

16時30分～17時10分

総会議事ならびに概況説明

○講演会

17時20分位～18時20分位

トークショー

○懇親会

18時30分位～20時位

《会費》

2008年3月卒業以前

の方一万円

2009年3月卒業以降

の方五千元

同伴される小学生は無料

中学生以上は五千元

《場所》

学生会館

201号室 202号室

東京都千代田区神田錦町3-28

《お申込／ご連絡方法》

締め切りは、11月1日(金)17時

先着250名様まで。

校友会HPで出席可能席

数をお知らせします。ご希望

の方はメールにてお問い合わせ  
わけください。

メールに、氏名、卒業学部、

卒業年次、連絡先電話番号を

記載のうえお問い合わせく

ださい。

体育会各部で出身の方は

部名等もお知らせください。

《お申込先》

大河 茂 e-mail

sokkawa@kit-hi-ho.ne.jp

《お問合せ先》

八木 克明 e-mail

nrs.yagi.katsuaki@gmail.com

不明な点がございましたら、

ご連絡をよろしく御願

い申し上げます。



## ◆ 今後の予定 ◆

### フェンシング部

全日本大学対抗／個人対抗

選手権大会

日時 11月11日～15日

場所 駒沢屋内球技場

### 少林寺拳法部

全日本学生大会

(団体・個人)

日時 11月(日程未定)

場所 日本武道館

### ラクロス部女子

全日本ラクロス大学選手権

決勝戦

日時 12月1日

場所 駒沢オリンピック公園陸上競技場

### 体操競技部

全日本新体操選手権大会

日時 11月22日～24日

場所 代々木第一体育館

### 馬術部

第63回全日本学生賞典名術

競技大会

日時 11月2日～6日

全日本学生選手権

日時 12月14日～15日

場所 JRA馬事公苑

### ソフトテニス部

全日本学生インドア選手権

大会

日時 12月5日

場所 東京体育館





# 連続企画 片桐家同志社五代記(七)

今回も亀代の話である。清治の次男・哲が、母親の想い出として語っているのをそれを披露したい。

## 第一に母の顔である。

親子の間の愛情は血のつながりを持って内面的に強く結ばれているので外面的な容姿等問題でないのだが、母の顔がアバタで余り美しい方では無いと気が付いたのは、中学生頃になってからである。天然痘を患うまでは母方の伯母や叔母達が語っているように、亀代は姉妹の中に有って仙台藩の御殿迄も出仕出来る程であつたようである。

二に婦人伝道士としての母親の姿をあげている。

清治に劣らず牧師の妻として、また牧師の助手として婦人伝道士の役目を立派に果たされた人であつた。家庭

内に有って、食卓や客間に有ってはどれ程多くの人々を感化し、キリストの愛と救いに導いたか知れない。

三に武士の娘としての母親像である。

封建的士族の生まれ、幼少から鍛錬の教育を身につけた母は、喜怒哀楽を顔に表さず、忍耐強く、内に我慢する人であつたようだ。

清治の病勢が進み、死期が近づいた折り、病床に持していた亀代に向かつて、万一の時が来ても決して悲しんだり、心を乱して泣いたりせず、固く信仰に生き抜くようにと励まされた時に母は毅然として「決して泣きません」と答えていた。封建的であつたが士族の娘として心の強さを思い出さずにいない。

四に母性愛である。  
およそ貧乏と子沢山でど

んなに苦勞されただろうとよそ目に見られていたようだが、母親としての喜びをしつかり味わっていた稀に見る母性であつたようだ。

哲は大正九年の一月末に六カ年余りにわたる米国留学を終え帰朝した時、横浜埠頭に思いもよらぬ母の出迎えの姿を見つけた。嬉しそうな表情で迎えてくれた母親を懐かしい想い出として話している。

また、薄絵で赤貧洗うが如き牧師の家庭に育てられながら、少しも貧乏の苦悩も知らず心豊かに育てられたのは、母親の生活態度の根底にキリストの信仰が有ったからだと思つたと記している。

亀代が物質の豊かさよりも心の豊かさが第一である事の教訓を、身を以て実証された人だったからだろう。

文／片桐陽(昭42・工)

## 今出川四季

### 出会いの不可思議

福本武久(昭40・法)

「ちよつと付き合つてくれるか?」

友人Fに誘われるまま行き着いたところは出町柳の古書店だった。

かれは躊躇することなく『太宰治全集』を買った。全部で一三冊もあり、細紐でしばつてあつた。

Fとは入学してまもなくのある日、たまたま英語の授業で隣り合わせたのがきっかけで親しくなつた。

かれはそのころ小説を書

きはじめていて、妙に大人びてみえた。法学部のくせに文学青年のかれは、学食やエリカで本好きの士をみつめては「津軽」がどうの「人間失格」がどうの、と話しているのを、私はそばでぼんやりと聞いていた。

気紛れに何冊か借りて読んでみたが、そのときは面白くもなんともなかった。しかし何かひっかき傷みたいなものが心にのこつた。

時移り、私はいつしか小説を書くようになり、こともあ

ろうに、かれが熱烈に信奉する太宰治を冠に戴く賞までもらつてしまった。

卒業後の人生のどこかでかれと私は入れ替わつてしまったのである。

そのとき、かれの顔が明滅したが、私のほうからあえて何も言わなかった。かれの大事な太宰を盗つてしまったという後ろめたさがあつたからである。

「本当に、おまえが……」電話をかけてきたかれはしきりにそう繰り返した。

私が小説を書きはじめてのはかれに影響されたからでもない。太宰に縁深い賞を受けたのも偶然にすぎない。けれども同志社にやつてきて、あの日、あのとき、かれの隣に座らなければ、果たして現在の自分があつたかどうか。奇縁だといふほかない。



## 同志社大学キャンパスフェスタ in 東京

「同志社大学の今と未来」を発信するイベントが東京・秋葉原UDXで開催された。教育改革を踏まえた大学の近況報告、大学教員による講演会、高校生のための入試説明会である。

大学職員の話によると、「参加者の数は例年より多く東日本から学生を呼び込むことへの期待感が少し出てきた」とのこと。

また、恒例となった大学主催の校友のための交流交歓会も設けられた。

今年は新社会人も加わり約100人が集まった。なかには病氣入院中に大河ドラマ「八重の桜」を見て「学問をもって社会に役立ちたい。心理学を学びたいので、大学受験にチャレンジします」という社会人が参加した。



写真：新社会人のみなさん

## 「マーケティング研究会」主催：東京校友会

東京校友会の現役ビジネスパーソンが対象のマーケティング研究会が同志社東京オフィスで開催され、研究会メンバーら24名が参加した。講師は、NPO法人「かものはしプロジェクト」

の山元圭太氏(平15・商)の山元圭太氏(平15・商)の山元氏(平15・商)は卒業後は一流企業に入社し活躍した。しかし学生時代から社会に役に立ちたいと思っていたので、大

幅な収入減や将来の不安があるにもかかわらず転身してプロジェクトに参画した。

「かものはしプロジェクト」はカンボジアでの児童買春問題解決をミッションに活動している団体で、「農村の貧困が一因」との考えから、職業訓練・雇用の創出を通じ子供たちの経済的自立を推進し、大きく改善実績をあげていること等が熱く語られた。(活動の詳細はHP参

照)。その話しぶりの誠実さ、湧き出る使命感には好感がもてた。

後輩が大きな使命感で頑張っていることに、協力したいと思いいサポーター登録を行った。

安井 亮(昭43・工)

かものはしプロジェクトHP  
<http://www.kamonohashi-project.net/>

## 同志社 ウオーカー

写真家  
高野晃輔氏  
(昭61・工)

本誌89号でクラーク館の写真撮影のご協力いただいた写真家・高野晃輔氏(昭61・工)が2014年カレンダー『MY JAPANー美しき心のふるさとー高野晃輔作品集』を制作しました。高野氏は体育会山岳部に所属し、88年にカント峰(7,055m)を世界初登頂して同志社に歴史を刻んだ校友の一人です。

雪山登山で滑落し三脚がささり、崖下への転落を免れこともあるそうで「三途の川も手前まで行つて帰つてきたよ」と笑顔で語る裏にすさまじい経験を感じさせます。人物写真ではその人の人生を写し出し、風景写真は自然の雄大さや美しさを鮮やかに表現する写真家です。

高野氏自身が撮影した写真を使ったカレンダーは企業の贈答品として名入れ印刷も可能とのことです。個人で1部から購入もできます。詳細は連絡先まで直接お問い合わせください。

『MY JAPAN -美しき心のふるさと- 高野晃輔作品集』

- サイズ:525mm×380mm 縦型7枚
- 墨1色会社名入 100部 57,400円(税送料込)
  - 墨1色会社名入 1000部 500,000円(税送料込)
  - 会社名無く無地> 1部 1,000円(税込)

【高野晃輔事務所】  
〒155-0033 東京都世田谷区代田4-10-2-101  
携帯 090-3353-9424  
force@mbh.nifty.com  
<http://www.k-takano.net>  
<http://www.facebook.com/takanokosuke>





## 第一回55年次会開催

台風の影響で早朝から交通機関の運行状況も気になる9月15日(日)午後、がんこ・銀座一丁目店にて24人が集まり第一回55年次会を開催いたしました。これは東京校友会常任幹事の北濃様(41年卒)・金屋様(45年卒)の尽力添えもあり、6月ごろから準備を始め、悪天候にもかかわらず集まったものです。

我々の年次は卒業してから30年余が過ぎ、仕事でも家庭でも世の中の事を一通り経験し、これから仕

上げに取り掛かるうかという年代です。今まではあまり同窓生と交流することに余裕が無かった日々でしたが、これからは仕事その他で知り合ったコミュニティとは別に、年次会も加えてこれからの人生の幅を増すことが出来ればと思った日曜日の午後でし

た。集まった3時間は参加者

全員による2分強のスピーチで盛り上がり、あつというまに経ってしまいました。

応援団OBの中塚さんのリードでカレッジソングと同志社チアーで盛り上がった後に撮影した集合写真をご覧いただくと如何に楽しい時間を過ごしたかがお分かりかと存じます。

次は忘年会もしくは新年会で集う予定です。

坂野慎哉(昭55・商)



## すみれ亭

## すみれ亭10周年記念行事報告

本誌の俳句コーナーで、毎号人気を博している「すみれ亭句会」が同好会の発足10年を迎えた。

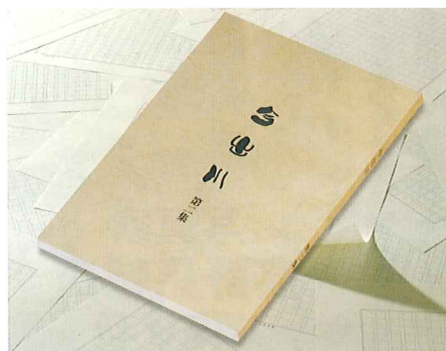
その10周年の記念事業として「句集の発刊」と「祝賀会行事」が1年前より企画され、去る9月2日にその披露が行われた。

まず句集の発刊は、5年前に発刊された句集「今出川」の続編・第二集である。会員20名が日常に詠んだ600余の句が思い出の写真や絵と共に収められ、手作りの美しい句集に仕上がっている。「俳句などに初めて」だった仲間が師と仰ぐあかぎ倦鳥氏の下で見事なハローモニを醸し出している。

二つ目は記念の「講演とライブ句会」だ。小石川後樂園・涵徳亭に多数の38会のゲストを招き総勢40名の宴会となった。大阪から迎えた俳人・三木蒼生氏(昭34年卒・同窓)の「俳句百景」の講演に続き、ゲストも参加した「ライブ句会」と称す風流なうたの遊びはまた格別だ。会員の作った俳句を全

員で批評し合ったり、人気投票を行ったりで会場は大いに沸き、3時間余の記念行事が盛大裡に終了した。

句集「今出川」は1冊1千円、すみれ亭句会0451304-0783丸山まで



DAIKIN

世界中でつくります。なかった空気。できなかった空気。

国が違えば、暮らしが違えば、欲しい空気も違うはず。  
ダイキンは最新の空調技術で、その全てに答えたい。



ダイキン工業株式会社



## 校友ブックガイド

「胸に突き刺さる恋の句」  
女性俳人百年の愛とその軌跡



谷村綱夢著 論創社

創設期から現在に至るまでの女性俳句が、女性誌の編集者として長く関わってきた著者ならではの視点で紹介されている。女性俳句の中でも恋愛という最も「ままならない」もの

に焦点をあてることで、女性の自己表現、社会進出が制限されていた時代の苦悩が、皮肉にも際立って芸術的に感じられる。

『婦人画報』『主婦の友』に代表される女性誌の俳句欄が果たした社会的役割についても触れられている。男の世界であった俳句という分野が、今や俳句人口の大半を女性が占めるようになるまでの成長の過程としても読み進められる。秋の夜長に合う一冊。

著者は昭和40年文学部(美学)卒。

植田圭一(平17・工)

## すみれ亭

『第九』聴き、落葉散り敷く道戻る

黒田満紀子

このところ日毎に秋も深まるとの感が深い。そのような毎日色彩するような落葉の舞い。

今年も「第九」を聴くことができた。歩道を歩いても心に蘇るあの感動。ベートーベンのはあの名曲を耳を患ってから作ったのか。

「歓喜、神々の火花!」と合唱。今年も無事終ることへの深い感謝。

(評:あかぎ倦鳥)

## 被災学生支援

八重さんクッキーを

同志社生協さまでも

販売開始!

東京校友会では、2年半前から東日本大震災被災学生支援募金と共に、八重さんキャラクターとクラーク館のイラストを上蓋にシルク印刷した、コロンバンさん特製クッキーの販売をしておりますが、今般、同志社生協さまが、本支援趣旨にご賛同頂き、今出川キャンパス・京田辺キャンパスの生協店舗での販売(1,250円)を開始、大好評との事で半年で510個の販売を頂き、1個に付、1000円の支援募金へのご寄附(51,000円)を頂きました。

募金残高明細にありますように、各年次会、春の集い時・募金、春の集い時の講演講師・福本武久様、紫志の会、同志社生協、ESS東京OB会、大学入試センター等々、多くの皆様からのご支援に支えられております事、改めて感謝申し上げます。

金屋憲二郎(昭45・商)

2013/9/19

## 東日本大震災被災学生義援金残高明細(2013年度)

8月31日現在

同志社東京校友会

単位:円

| No. | 年月日   | 内容                   | 出金     | 入金      | 差引残高    | 備考               |
|-----|-------|----------------------|--------|---------|---------|------------------|
| 1   | 1月21日 | 同志社45東京クラブ           |        | 33,000  | 33,000  |                  |
| 2   | 2月13日 | 同志社東京40会             |        | 22,050  | 55,050  |                  |
| 3   | 4月2日  | 同志社東京41会             |        | 42,030  | 97,080  |                  |
| 4   | 5月19日 | 2013同志社東京春の集い        |        | 314,000 | 411,080 |                  |
| 5   | 5月19日 | 春の集い時 福本武久氏          |        | 95,000  | 506,080 | 著書売上金全額寄付        |
| 6   | 5月19日 | 春の集い時 福本武久氏          |        | 8,000   | 514,080 | 春の集い参加費相当分       |
| 7   | 5月19日 | クッキー販売@1200*120個     |        | 144,000 | 658,080 | 募金;144000-113400 |
| 8   | 6月14日 | クッキー仕入れ@945*120個     | 113400 |         | 544,680 | =30,600          |
| 9   | 5月22日 | 同志社東京42会             |        | 25,000  | 569,680 |                  |
| 10  | 5月28日 | 紫志の会                 |        | 10,000  | 579,680 |                  |
| 11  | 7月24日 | 同志社生活協同組合(1月~6月仕入れ分) |        | 51,000  | 630,680 | @100*510個        |
| 12  | 7月25日 | ESS東京OB会クッキー販売       |        | 18,000  | 648,680 | @1200*15個        |
| 13  | 8月28日 | クッキー仕入れ@945*15個      | 14,175 |         | 634,505 | 募金;18000-14175   |
| 14  | 8月13日 | 同志社45東京クラブ           |        | 27,200  | 661,705 | =3825            |



## 2013年第2回

評議員会・幹事会  
合同会議報告(概要)

平成25年9月25日(水) 18時

30分より同志社東京オフィス  
大会議室にて合同会議が開催  
されました。(出席者:76名、委  
任状提出者:41名)児玉会長挨拶に続き北濃  
代表幹事の進行で今年度の  
活動が報告され承認された。

## 主な報告事項

- 会員名簿整理・年次会の新規  
発足(昭55年、昭56年、平成1年。  
昭和49年は設立準備中)
- 2014春の集い  
日時 5月19日(日)ロイヤル  
パークホテル(水天宮)
- 「特別協力会員」の集い  
(11月20日)告知・東京クロス  
トーク(9月3日)報告
- ビジネス現役世代向けイベ  
ント「マーケティング研究会  
(3月18日、8月2日)」など。
- 同志社大学キャンパス  
フェスタ(10月5日)
- 財政基盤である会員数増  
強では「春の集い」において  
103名新規登録
- 実務体制の強化

常任幹事増員 現在14名

○東京ジャーナル発行の情  
報提供呼びかけとHP利用  
について説明○同志社現役諸団体への支援  
(ESS全国大会など)

○事務所移転

日本ビルが再開発取り壊し  
のため大学オフィス移転に  
伴い移転先を検討中。大学と  
の連携など要請。

## 今後の予定

- 平成26年2月12日(水)  
生誕の地碑前祭・午餐会
- 2月26日(水) 評議員会・  
2013年度総会
- 11月9日(土)  
関東スポーツユニオン総会  
場所 学士会館
- 11月10日(日)  
同志社ホームカミングデー
- 11月16日(土)  
校友会埼玉支部総会  
場所 埼玉リリア
- 11月17日(日)  
校友会茨城県支部総会  
場所 ホテル・グリーンコア土浦
- 11月20日(水)  
特別協力会員の集い  
場所 学士会館

○12月7日(土)

校友会山梨県支部総会

詳細は各団体・支部に直接お  
問い合わせ願います。

## 編集後記

20年五輪に東京が選ばれた。  
太田雄貴選手が招致活動で  
校友の中心となって頑張っ  
てくれたことが誇らしく、  
うれしいニュースだった。08年北京五輪主将として  
活躍したヤクルトの宮本慎  
也選手は現役を引退するが、  
指導者として更なる活躍を  
期待するところである。11月  
に行われる関東スポーツユニ  
オン総会に出席されると  
言うことなので引退後の抱  
負など取材を試みたい。一方、文化系のニュースと  
して藤野可織さん(平14・文)  
が芥川賞を受賞した。09年  
直木賞作家の山本兼一氏や  
人気絶頂の百田尚樹氏など同  
志社文壇が賑やかになってき  
ている。当ジャーナルでも特  
集を組めないか検討したい。  
「14年春の集い」の実行委員会が発足とのこと。最も活発  
で児玉会長の卒業年次でも  
ある昭和45年卒組と、加えて  
新たに発足して意気盛んな  
昭和55年卒組が中心になるだ  
けに、ポスト「ヤエロス」を  
吹き飛ばしてくれると期待  
が膨らむ。次回から進捗状況  
をお伝えして、多くの会員に  
集っていただけるよう情報  
を共有したいと思う。

## 94号(予定)

情報提供〆切 11月1日

※掲載希望情報を締切日ま  
でのお寄せください。編集会  
議で検討して採用させてい  
ただく場合は文字数をお知  
らせします。

原稿〆切 12月20日

発行 平成26年1月末

## DOSHISHA TOKYO JOURNAL

2013.OCT NO.93

同志社東京校友会  
〒100-0001  
東京都千代田区大手町2-6-2  
日本ビルデスカット電話 03-5704-9660  
FAX 03-5704-9661  
発行人 児玉正之  
編集人 藤田昇良  
デザイン デザインスタジオ クリエンス<http://www.doshisha-tokyo.alumni.jp>HP会員ページ  
ログイン情報ID =doshisha  
PASS=1875

## IC・電子部品の調達から技術まで一括サポート致します!

明光電子一社で全ての部品がそろい、  
技術サポート、製造、検査までのプロセスを  
「早く」「広く」「深く」をキーワードに実践できる、  
電子の統合サービスが明光電子の強みです。

早いレスポンス — 「情報」と「モノ」を素早く正確に提供  
広いネットワーク — 業界に広く通じているから何でも揃う  
深いサポート — 確かな信頼があるからこそできる協力体制

早く  
EARLY広く  
BROAD深く  
DEEP

## 明光電子 株式会社

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-9 新横浜ICビル  
FAX: 045-471-2377

E-mail: info@meicodenshi.com

045-471-2223

明光電子 |

検索

代表取締役 十川 正明  
(昭和48年 機械工学科卒業 合気道部)